

平成 24 年 2 月 16 日
環境省 環境安全課

1. 趣旨（案）

2002 年の「持続可能な開発に関する世界首脳会議」（ヨハネスブルグ・サミット）の合意を受けて 2006 年の第 1 回国際化学物質管理会議（ICCM1）で採択された国際的な戦略・行動計画である SAICM（国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ）において、化学物質の環境安全に係る政策決定プロセスへの多様な主体の参加と、それによる政策の透明性・説明責任の確保が国際的に求められている。

このため、化学物質の環境リスクに関する情報の共有及び相互理解を促進する場として平成 13 年度から平成 22 年度までに 26 回開催された「化学物質と環境円卓会議」を発展的に解消させて、国民、事業者、行政、学識経験者等の様々な主体が参加した意見交換、合意形成の場として「化学物質と環境に関する政策対話」を平成 23 年度から設置し、参加メンバー自らの運営による議題設定等を通じ、化学物質に関する国民の安全・安心の確保に向けた政策提言を目指す。

2. メンバー構成（案）

- ・ 化学物質と環境円卓会議のメンバーをベースに、適宜追加・交代等を行う。
- ・ 行政からのメンバーは実務者レベル（課室長級）とし、同一府省からの代理出席・関係課室のオブザーバー参加等も可能とする。
- ・ また、その他の関係府省についても、オブザーバー参加を可能とする。希望があればメンバーとして随時追加する。
- ・ 市民団体・業界団体等のメンバーについても、代理出席や議題に応じたオブザーバー・参考人等の参加を認める。

現時点では、厚生労働省、農林水産省、経済産業省及び環境省が政策対話にメンバーとして参加予定。その他の府省におかれても、御参加を前向きに御検討いただきたい。当面はオブザーバー参加とし、後日にメンバーとして参加することも可能。

3. 議題等（案） ※3 ページ参照

- ・ 当面（平成 24 年夏まで）は、①SAICM 国内実施計画を主な議題とする。
- ・ 平成 24 年秋以降は、9 月に開催予定の第 3 回国際化学物質管理会議（ICCM3）等の動向を注視しつつ、②各セクターの取組状況についての情報・意見交換、③メンバーより提起された個別の課題に係る議論を適宜行う。
- ・ 合意が得られた事項については、政策対話の提言として取りまとめ公表する。
- ・ その他、各主体の取組について、他の主体に紹介・意見照会する場としても適宜活用する。

4. その他（案）

- ・ 政策対話は、原則として公開で行う。また、必要に応じ、政策対話の準備やフォローアップのための準備会・打合せ等（代理出席可）を非公開で開催する。
- ・ 政策対話の資料及び議事録又は議事要旨は、参加者の確認・了承の上、後日公開する。
- ・ 政策対話の事務は、環境省環境保健部環境安全課が行う。

当面の予定及び議題（案）

第 1 回政策対話（3月下旬）

<議題>

- （1）設置要綱について
- （2）当面の検討課題について
（※環境省より SAICM 国内実施計画を最初のテーマとして提案予定）
- （3）SAICM 国内実施計画の策定について（※構成案について等）
- （4）その他

必要に応じ、政策対話の準備会を非公開で開催（5月）

第 2 回政策対話（6月下旬または7月中旬）

議題：SAICM 国内実施計画案について（※ステークホルダーからの意見聴取）、
その他

併行して、パブリックコメントを実施

第 3 回政策対話（秋頃）

議題：第 3 回 ICCM の結果報告、今後の検討課題について、その他

「化学物質と環境円卓会議」とは

1. 背景・趣旨

化学物質は、私たちの生活を豊かにし、また生活の質の維持向上に欠かせないものとなっている一方で、日常生活の様々な場面、製造から廃棄に至る事業活動の各段階において、環境を経由して人の健康や生態系に悪影響を及ぼすおそれがあり、こうした環境リスクに対する国民の不安も大きなものとなっています。

このため、平成13年7月の「21世紀『環の国』づくり会議」(内閣総理大臣主幸)報告書では、以下の提言がなされています。

「21世紀『環の国』づくり会議」報告書(抄)

化学物質による環境汚染に対する国民の不安を解消するためには、行政、産業、市民が情報を共有し、共通認識を持って合理的な行動が取れるような社会的枠組みを作ることが必要です。このため、行政、産業、国民の代表による協議の場を設けるなどにより、化学物質による環境リスク低減のための国民的参加による取り組みを促進することが望まれます。

「化学物質と環境円卓会議」は、上記の提言を踏まえ、化学物質の環境リスクについて、国民的参加による取組を促進することを目的として、市民、産業、行政の代表による化学物質の環境リスクに関する情報の共有及び相互理解を促進する場として設置するものです。

2. 会議の概要

化学物質と環境円卓会議は、インターネットの活用や地域フォーラムの開催により、国民各界の意見・要望を集約し、

1. これらの意見・要望を踏まえた対話を通じて、環境リスク低減に関する情報の共有と相互理解を深め、
2. 会議での議論やそこで得られた共通認識を市民・産業・行政に発信します。

化学物質と環境円卓会議 議題等一覧

	日時・場所	議題
第1回	011203 14:00-17:00 主婦会館プラザエフ	<ul style="list-style-type: none"> ・「化学物質と環境円卓会議」の設置について ・構成メンバーの意見発表について ・「化学物質と環境円卓会議」の進め方について
第2回	020206 14:00-16:00 主婦会館プラザエフ	<ul style="list-style-type: none"> ・化学物質と環境に関するリスクコミュニケーションについて ・化学物質と環境円卓会議への期待・要望について ・化学物質と環境円卓会議の今後の進め方について 神沼 二真氏（元国立医薬品食品衛生研究所化学物質情報部長） 浦野 紘平氏（横浜国立大学大学院環境情報研究院教授） 宮本 純之氏（IUPAC環境問題上級顧問） 山本 喜久治氏（化学リーグ21政策センター代表）
関東地域フォーラム	020319 14:00-17:00 パシフィコ横浜	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県における市民・産業・行政の化学物質と環境に関する取り組みの発表について ・円卓会議メンバー及びスピーカーからの要望・意見について ・フォーラム参加者からの要望・意見について 小林 斉子氏（生活協同組合コープかながわ常任理事） 桑垣 美和子氏（桂川・相模川流域協議会代表幹事） 内山 新太郎氏（NEC事業支援部横浜支援部環境管理推進センター主任） 中山 清氏（ライオン株式会社品質保証部お客様相談室室長） 武繁春氏（神奈川県環境農政化学物質・フロン対策担当課長）
関西地域フォーラム	020419 14:00-17:00 琵琶湖研究所	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県における市民・産業・行政の化学物質と環境に関する取り組みの発表について ・円卓会議メンバー及びスピーカーからの要望・意見について ・フォーラム参加者からの要望・意見について 中地 重晴氏（びわ湖リスクコミュニケーションネットワーク副代表理事） 中村 満氏（NPO湖南環境理事長） 梶間 加弘氏（三菱樹脂株式会社長浜工場環境安全部長） 堀野 明氏（日本電気硝子株式会社環境管理部） 深田 富美男氏（滋賀県琵琶湖環境部環境政策課） 木村 康二氏（滋賀県琵琶湖研究所）
第3回	020516 14:00-16:00 砂防会館	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方について -
第4回	020911 14:00-17:00 主婦会館プラザエフ	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクコミュニケーションについて -
第5回	021227 13:30-16:00 主婦会館プラザエフ	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクコミュニケーションに必要な情報について -
第6回	030320 14:30-17:00 東条インベリアルパレス	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクコミュニケーションについて 蒲生 昌志氏（独立行政法人 産業技術総合研究所 化学物質リスク管理研究センター）
第7回	030827 14:00-17:00 主婦会館プラザエフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロリスク管理について 草間 朋子氏（大分県立看護科学大学学長） 安井 至氏（東京大学生産技術研究所教授）
第8回	031225 13:00-16:00 主婦会館プラザエフ	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのリスクコミュニケーションに関する議論の整理について ・化学物質対策における予防（precaution）の用語について 大竹 千代子氏（化学物質と予防原則の会） 早水 輝好氏（千葉市役所）
第9回	040311 9:30-12:30 主婦会館プラザエフ	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのリスクコミュニケーションに関する議論の整理について ・GHSについて 城内 博氏（日本大学大学院理工学研究科教授） 増沢 陽子氏（鳥取環境大学環境政策学科助教授）
第10回	040729 14:00-17:00 スクワール麹町	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的取組による化学物質管理について 関 荘一郎氏（環境省環境管理局大気環境課長） 瀬田 重敏氏（東京農工大学副学長）
第11回	041005 9:30-12:30 フロラシオン青山	<ul style="list-style-type: none"> ・「いわゆる環境ホルモン」問題に対する認識について 森田 昌敏氏（日本内分泌攪乱化学物質学会会長） 安井 至氏（国際連合大学副学長）
第12回	041201 13:00-16:00 スクワール麹町	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が自ら実践できる化学物質の環境リスクの削減策について 有田 芳子氏（全国消費者団体連絡会事務局） 中下 裕子氏（ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議事務局長） 村田 幸雄氏（財団法人 世界自然保護基金ジャパン シニア・オフィサー）
第13回	050302 13:00-16:00 フロラシオン青山	<ul style="list-style-type: none"> ・「メディアにおける化学物質問題の取り上げ方」について 小出 五郎氏（大妻女子大学教授、NHK解説委員） 竹居 照芳氏（富士常葉大学教授、元日本経済新聞社論説委員） 音 好宏氏（上智大学助教授）
第14回	050621 9:30-12:30 九段会館	<ul style="list-style-type: none"> ・「SAICMへの対応も視野に入れた今後の化学物質対策において優先的に取り組むべきと考えられる課題」について 戸田 英作氏（環境省環境保健部環境安全課）

第15回	050904 13:00-16:00 愛知芸術文化センター	・「地方における化学物質対策への取組」 米澤 勝之氏 (愛知県環境部環境管理監) 安藤 健吾氏 (トヨタ自動車プラントエンジニアリング部生産環境室長) 西森 真紀氏 (愛知県環境カウンセラー)
第16回	051218 13:00-16:00 ビッグパレットふくしま	・「リスクコミュニケーションへの取組を広げるための方策」 木村 光政氏 (福島県生活環境部環境保全領域大気環境グループ参事) 須能 則和氏 (クレハいわき工場総務部長) 丹野 正恭氏 (川俣精機取締役社長附) 河合 直樹氏 (化学物質アドバイザー・環境カウンセラー)
第17回	060221 13:00-16:00 メルパルク東京	・「SAIGM(国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ)の策定と今後の化学物質対策」 戸田 英作氏 環境省環境保健部環境安全課 課長補佐 豊田 耕二氏 日本化学工業協会 JRCC事務局長代理 村田 幸雄氏 世界自然保護基金ジャパン シニアオフィサー
第18回	061029 13:00-16:00 埼玉県産業技術総合センター	・「化学物質と環境に関する教育」 小川 和雄氏 埼玉県環境科学国際センター 研究企画室副室長 石田 好広氏 東京都江東区立東雲小学校 主幹/環境カウンセラー 嵩 一成氏 日本チェーンストア協会 環境委員
第19回	061227 14:00-17:00 主婦会館プラザエフ	・「地域連携に基づく環境教育の推進」 崎田 裕子氏 ジャーナリスト・環境カウンセラー 瀬田 重敏氏 日本化学工業協会 広報委員会顧問 尾崎 泰之氏 環境省総合環境政策局環境教育推進室 室長補佐
第20回	070328 9:30-12:30 都市センターホテル	・「第3次環境基本計画における化学物質環境リスク対策について」 ・「LCAとリスクコミュニケーションについて」 神谷 洋一氏 環境省環境保健部環境安全課 課長補佐 伊坪 徳宏氏 産業技術総合研究所 LCA手法研究チーム長 上野 潔氏 国際連合大学 プログラム・アドバイザー
第21回	070929 13:00-16:00 福岡シティセンター	・「農業における化学物質のリスク評価に係る取組について」 鈴木 勝士氏 日本獣医生命科学大学獣医学部 教授 大野 泰雄氏 国立医薬品食品衛生研究所 副所長 坂本 剛氏 (独)農林水産消費安全技術センター 理事 若林 明子氏 淑徳大学国際コミュニケーション学部 教授
第22回	080410 14:00-17:00 主婦会館プラザエフ	・「ダイオキシン対策について」 遠山 千春氏 東京大学大学院医学系研究科 教授 鈴木 隆一郎氏 関西医療技術専門学校 校長 只見 康信氏 環境省水・大気環境局ダイオキシン対策室 室長補佐
第23回	090331 13:00-16:00 主婦会館プラザエフ	・「身近な化学物質について」 木村 博承氏 環境省環境保健部環境安全課 課長 西山 直宏氏 日本石鹼洗剤工業会 環境・安全専門委員会 委員 岩本 公宏氏 (社)日本化学工業協会 広報部部长
第24回	091203 13:00-16:00 梅田スカイビル	・「身近な化学物質について」 何本 仁氏 印刷インキ工業連合会 技術委員会 委員長 村越 茂富氏 (社)電子情報技術産業協会 関西支部 環境対策委員会 中村 智氏 大阪府環境農林水産部 環境管理室 環境保全課 主査
第25回	100324 13:30-16:30 主婦会館プラザエフ	・「今後のリスクコミュニケーションのあり方について」 早水 輝好氏 環境省環境保健部環境安全課 課長 山本 佳史氏 愛知県環境部 技監 瀬田 重敏氏 (社)日本化学工業協会 広報委員会 顧問
第26回	100831 14:00-17:05 主婦会館プラザエフ	・「今後のリスクコミュニケーションのあり方について」 早水 輝好氏 環境省環境保健部環境安全課 課長 栗栖 雅宜氏 環境省環境保健部環境安全課 係長 平山 佳伸氏 厚生労働省大臣官房審議官 雨宮 宏司氏 農林水産省大臣官房審議官 河本 光明氏 経済産業省製造産業局化学物質管理課課長